

<しずび出前講座>

# 琳派、若冲…コレクターが愛した日本美術 -京都・細見美術館の名品 (全2回)



伊藤若冲《雪中雄鶏図》江戸中期 細見美術館蔵

◇静岡市美術館では「京都 細見美術館の名品—琳派、若冲、ときめきの日本美術—」展を開催。京都・細見美術館が所蔵する約 1000 点に及ぶ日本美術コレクションより、重要文化財 8 件を含む名品 104 件を厳選して紹介します。

◇この講座では、仏教・神道美術、工芸、茶道具、そして琳派や伊藤若冲の絵画などの見どころを静岡市美術館の学芸員が解説し、コレクターを魅了した美の世界を紹介します(第1回は講義、第2回は静岡市美術館で展覧会を鑑賞します)。

日時・会場：

1 回目 令和6年4月25日(木) 10:00~11:30  
静岡市西部生涯学習センター  
(葵区田町三丁目46-5)

2 回目 令和6年5月9日(木) 10:00~11:30  
静岡市美術館  
(葵区紺屋町17-1 葵タワー3F)

※現地集合・解散

会費：無料(2回目別途観覧料 一般 1,200 円、大学生・高校生・70 歳以上 800 円、中学生以下無料)

※当講座の受講者は上記の料金(団体料金)でご覧いただけます。

対象：どなたでも 20 人

講師：大石沙織さん(静岡市美術館学芸員)

申込：令和6年4月4日(木) 10:00~

静岡市西部生涯学習センター(054-255-3960)にて電話受付(申込順)

【お申込み・お問い合わせ】

静岡市西部生涯学習センター(指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団)

〒420-0068 静岡市葵区田町三丁目46-5 TEL: 054-255-3960



## 《展覧会概要》

京都・細見美術館の収蔵品は、昭和の実業家・細見良（初代古香庵）に始まる細見家三代により80年近くをかけ蒐集され、日本美術史を総覧するコレクションとして国内外から高い評価を受けています。

本展では、細見美術館の開館25周年を記念し、約1000点に及ぶ良質なコレクションの中から重要文化財8件を含む名品104件を厳選して紹介します。古墳時代の考古遺物や平安・鎌倉時代の仏教・神道美術、室町時代の水墨画、茶の湯釜、桃山時代の七宝装飾、茶陶、江戸時代の風俗画、肉筆浮世絵、そして現代でも高い人気を誇る琳派、伊藤若冲など、コレクターの心をときめかせ、魅了した美の世界を存分にお楽しみください。

「京都 細見美術館の名品 ー琳派、若冲、ときめきの日本美術ー」

会 期：2024年4月13日(土)～5月26日(日) ※会期中、一部展示替えあり

休 館 日：2024年4月15日(月)、4月22日(月)、5月7日(火)、5月13日(月)、5月20日(月)

開館時間：10：00～19：00(展示室入場は閉館の30分前まで)

## 静岡市西部生涯学習センター

〒420-0068

静岡市葵区田町三丁目46-5

TEL：054-255-3960

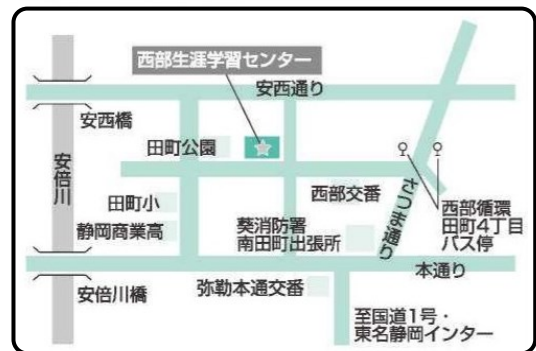
静鉄バス「西部循環線(駒形・中町回り)」

田町四丁目下車、徒歩3分

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ

公共交通機関をご利用ください。

※満車時はご容赦ください。



## 静岡市美術館

〒420-0852

静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー3階

TEL：054-273-1515

【JR静岡駅より】

北口より地下道を利用して徒歩3分

【静岡鉄道新静岡駅より】

徒歩5分

※駐車場はございません。お車でお越しの際には、

近隣の有料駐車場をご利用ください。

